日中対照言語学会会報(No.48)

2019年6月10日(月)発行 会報担当:加藤晴子 続三義

目次

- 1. 2019年度学会理事会(2019年5月19日)議事録
- 2. 日中対照言語学会第 41 回大会(2019 年度春季大会) 開催
- 3. 2019 年度会員総会

資料 ① 2018年度決算表

- ② 2019年度予算表
- ③ 新役員名簿
- 4. 2019 年度冬季大会の開催に関する事項
- 5. 月例会(2019年4月)
- ※ 事務局より

1. 2019年度学会理事会(2019年5月19日)議事録

日 時: 2019年5月19日(日)12:00~13:00

場 所: 明海大学浦安キャンパス

出席者:加藤晴子、続三義、王学群、竹島毅、安本真弓、丸尾誠、時衛国、劉勲寧、戦慶勝、 岡原嗣春 白石裕一、橋本幸枝、椿正美、石井宏明(敬称省略、順不同)

【審議事項】

1. 2018 年度決算報告案

白石会計より報告があり、承認された。

2. 2019年予算案

講演者への謝礼を増額する案が続副会長より報告があり、承認された。

3. 学会会則の改定

審議事項10と同時に審議。

4 学会誌投稿規程の改定

加藤会長から報告の後、丸尾常務理事から字数やページ数、非会員の投稿についての質問が出された。時常務理事より会員と非会員の待遇の違いが質問され、王常務理事が答えた。安本常務理事が自費で抜き刷りの他、pdfで投稿者に送ることを投稿規定に入れることを確認した。投稿規程の改定は承認された(改定版は学会のHPを参照)。

5. 学会誌の出版経費

王常務理事より報告があり、承認された。

6. 第 42 回大会 (2019 年度冬季大会) 開催の予定

2019 年 12 月 22 日 (日) 大阪産業大学梅田サテライトで開催されることが、続副会長より報告された。

7. 2020 年度出版の学会誌 22 号

王常務理事より報告があり、承認された。

8. 2019 年度出版の学会の次の特集号『日中の副詞』

王常務理事より報告があり、承認された。

9. 会報送付方式の改正について

続副会長より、紙媒体から電子メールでの送付に移行したいとの提案があった。岡原理事より複数の大会でメールアドレスの登録を呼びかけ、2年後あたりを目処に実施することが提案された。継続審議となる。

- 10. 学会の執行部の選出
 - (1) 新理事を推薦(楊彩紅・北海道大学准教授、安藤好恵・大東文化大学准教授)。
 - (2) 2020年の役員選出 続副会長により、上記(1)(2)と審議事項3の第12、13条の改定が報告され、承認 された。(会則改定版は学会のHPを参照)

【報告事項】

- 1. 2019 年度 5 月現在の会員数 (院生会員の増加など) 白石会計より、会員数は 252 名、会費納入者は 196 名であることが報告された。
- 学会誌 20 号の送付、及び 21 号の出版
 20 号は 217 冊送付済みであること、21 号の配布はこれから実施することが竹島常務理事より報告された。

2. 日中対照言語学会第41回大会(2019年度春季大会)開催

2019年5月19日(日)午前9時20分~午後5時20分、第41回大会(2019年度春季大会)が明海大学(千葉県浦安市)で開催され、全国から会員と講演者を含む50人ほどが参加した。東方書店様が出店をした。先ず、明海大学安井利一学長が開催校を代表して学会の年次大会の当校での開催に心から歓迎の意を表された後、明海大学の歴史と大学の構成、そしてグローバル化に向けて進めている様々な取り組みを紹介された。大会は、第1セッションの司会者は王亜新常務理事の予定であったが、急用で来られなくなり、代わりに続副会長が務めた。なお、午後の第1セッションの発表者の趙東玲会員は事情で欠席、閉会の挨拶も欠席の彭飛副会長に代わり、高橋弥守彦顧問に務めていただいた。

3.2019年度会員総会

2019 年度学会の春季大会終了後、2019 年度会員総会が開催された。議事に先立ち、石井宏明氏を議長に選出した。総会では、昼に開催された学会理事会の審議事項に基づき、次の議題などについて審議・報告された。

「審議事項]

- ① 2018年度決算報告
- ② 2019年度予算案
- ③ 学会会則の改定
- ④ 学会誌投稿規程の改定
- ⑤ 学会誌の出版経費

180 ページまで 15 万円

181-200ページ 18万円

201-240ページ 20万円

- ⑥ 第 42 回大会 (2019 年度冬季大会) 開催の予定: 2019 年 12 月 22 日 (日) 大阪産業大学梅田 サテライト
- ⑦ 2020年度出版の学会誌 22号
- ⑧ 2019年度出版の学会の次の特集号『日中の副詞』
- ⑨ 会報送付方式の改正について
- ⑩ 学会の執行部の選出
 - (1) 新理事の推薦(楊彩紅・北海道大学准教授、安藤好恵・大東文化大学准教授)
 - (2) 2020 年度の役員選出の手続きとスケジュール
- ① その他

[報告事項]

- ① 2018年度の会員数
- ② 学会誌 20 号の送付及び 21 号の出版
- ③ その他

附:資料

① 2018年度決算表

日中対照言語学会2019年総会会計報告

1)2018年度収支決算

(2018年4月1日~2019年3月31日)

						11Д - 2013.	
収入の部				支出の部			
科目	予 算	決 算	差 異	科目	予 算	決 算	差 異
前年度繰越金	1,291,554	1,291,554	0	学会誌制作費	150,000	150,000	(
				学会誌編集費	40,000	40,000	
				学会誌特集号制作費	50,000	50,000	
年会費							
一般会員	480,000	608,000		ホームページ管理費	20,000	18,100	1,90
院生会員	80,000	124,000	44,000	通信費	120,000	140,493	-20,49
				事務管理費	15,000	9,494	5,50
大会参加費				大会開催費			
5月大会	45,000	52,000	7,000	5月大会	55,000	46,651	8,34
12月大会	55,000	77,000	22,000	12月大会	60,000	49,308	10,69
				講演費	30,000	30,000	
学会誌売上	0	4,000	4,000	常務理事会交通費	40,000	15,500	24,50
				会計担当手当	20,000	20,000	
				発送作業手当	20,000	20,000	
				査読手当	10,000	10,000	
				会計担当大阪大会交通費	30,000	30,000	
				2019年度年会費先払分等	0	32,000	-32,00
				小計	660,000	661,546	-1,54
				次年度繰越金	1,291,554	1,527,008	-235,45
収入合計	1,951,554	2,156,554	205,000	支出合計	1,951,554	2,156,554	-205,00

監査報告

監査の結果、2018年度決算報告は適正であることを認めます。

2019年 4月 20日

2)2019年度予算(案)

(2019年4月1日~2020年3月31日)

収入の			支出の部			
科目	予 算	科 目	予 算			
前年度繰越金	1,527,0	08 学会誌制作費	200,000			
		学会誌編集費	40,000			
		学会誌特集号制作費	50,000			
年会費						
一般会員		00 ホームページ管理費	20,000			
院生会員	100,0	0 通信費	145,000			
		事務管理費	12,000			
大会参加費		大会開催費				
5月大会 1000円×50人	50,0		55,000			
12月大会 1000円×70人	70,0		60,000			
		講演費	40,000			
2019年度年会費先払分等	32,0	0 常務理事会交通費	20,000			
		会計担当手当	20,000			
		発送作業手当	20,000			
		査読手当	10,000			
1		会計担当大阪大会交通費	30,000			
		予備費	30,000			
		次年度繰越金	1,527,008			
合 計	2,279,0	08 合計	2,279,008			

② 新役員名簿 (2019年6月から)

顧 問: 荒屋勸、佐藤富士雄、史有為、鈴木康之、高木一彦、横川伸、高橋弥守彦

特別名誉会員: 北林光

会 長: 加藤晴子

副会長: 続三義、彭飛

常務理事(16名)(五十音順):

関東地区(12名): 王亜新、王学群、加藤晴子、上地宏一、時衛国、続三義、

竹島毅、趙昕、豊嶋裕子、平山邦彦、丸尾誠、安本真弓

関西地区(4名): 下地早智子、張黎、彭飛、余維

一般理事 (26 名) (五十音順):

関東地区(17名):安藤好恵、石井宏明、勝川裕子、栗原千里、康鴻音、呉川、

朱継征、白銀志栄、須田義治、竹中佐英子、椿正美、橋本幸枝、

森山美紀子、安井二美子、山田留里子、劉勲寧、魯暁琨、

関西地区(8名): 王慶、岡原嗣春、岡本俊裕、戦慶勝、原由起子、藤田昌志、

苗芡、兪鳴蒙

北海道地方(1名):楊彩紅

会計係: 白石裕一

監查役: 石井宏明、橋本幸枝

学会事務局など: 事務局長: 王学群 編集委員長: 加藤晴

編集委員長: 加藤晴子

学会誌査読委員長: 平山邦彦

4. 2019年度冬季大会の開催に関する事項

日中対照言語学会第 42 回冬季大会研究発表の募集

2019 年度冬季大会は 12 月 22 日 (日)、大阪産業大学梅田サテライトで開催されます。研究発表を希望される研究者・院生の皆様は 2019 年 9 月 30 日 (金)までにテーマと要旨 (500 字前後)を添え、王学群 (ohgakubun@toyo.jp) までお申し込みください。

5. 月例会(2019年4月)

日 時: 2019年4月21日(土) 17:00~19:00

場 所: 東洋大学2号館9階・経済学部会議室

発表者: 続三議(東洋大学)

テーマ: 日中翻訳——「天声人語」(2017.08.07) の中国語訳を例に

事務局より

- 1) 学会の入会は、日中対照言語学会 HP 上で随時受け付けています。申し込みができない場合は、王学群事務局長 (ohgakubun@toyo.jp)、または竹島毅常務理事 (sisi@kkd.biglobe.ne.jp) までご連絡をください。年間会費は社会人 4,000 円、院生 2,000 円となっています。
- 2) 毎月の例会の開催は、郵送ではなく、メールにてご連絡させて頂いております。不明の方がいらっしゃいますので、ぜひお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、メール変更につきましても、同様にお願い申し上げます。
- 3) 次号学会誌の原稿の締め切りは、例年通り9月末日とします。投稿規程、執筆要領が改訂されますので、ご注意ください。